

あると嬉しい妊娠・子育てサービスは？

利用した自治体サービスランキング by 『ゼクシィ Baby』

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）が企画制作する妊娠・出産情報誌『ゼクシィ Baby 妊婦のための本』は妊娠・出産・育児について調査、発信しています。今回は「自治体が提供する妊娠・子育て関連サービス」について調査しましたので概要をお知らせします。

■妊娠・子育てに関する自治体サービスについてのアンケート結果

身近な自治体による妊娠・子育てに関するサービス。自治体によって特色があり、SNSでも度々話題になります。今回は、実際利用したサービスや、あると嬉しいサービスなどについてリサーチしました。

Q1：妊娠中・産後の自治体サービスでどんなものを実際に利用しましたか？（必須）（MA）

Q2：自治体のサービスやイベントを利用するきっかけとなった方法は？（MA）

順位	選択肢名	%
1	講座（ママパパ講座、栄養講座など）	35%
2	子育てサロン・児童館	30%
3	面談や相談（必須のものを除く）	21%
4	お祝いギフト	15%
5	絵本の読み聞かせなどのイベント	9%
	妊婦・ママパパ同士で交流できるイベント	9%
7	産後の宿泊ケア	8%
8	体操・ヨガなど体を動かすワークショップ	7%
9	自治体主導の一時預かりサービス	4%
10	家事サポート	3%

順位	選択肢名	%
1	自治体のチラシ、張り紙など	44%
2	自治体の窓口などで直接話を聞いて	29%
3	自分でネット検索	24%
4	その他	19%
5	友人や知人から聞いて	13%
6	自治体のSNSなど	11%
7	SNSでフォローしている人やインフルエンサーの情報	4%

実際に利用したサービス1位は「講座」で35%、2位「子育てサロン・児童館」で30%となりました。約3人に1人が利用しているものの、そもそもサービス内容を知らない、時間がないという声も。さらに、今回のアンケートは2歳以下のお子さんを持つママを対象としているため、コロナやその後の感染症流行の影響もありそうです。

続いてサービスを利用するきっかけは、自治体の「チラシ」と「窓口」が多い結果に。一方で4人に1人が「自分でネット検索」と、さまざまな方法で情報収集している様子がうかがえます。

そして、あると嬉しい自治体サービスでは、「預かりサービス」「交流できる場」「産後ケア」「おむつ補助」などが多数を占めました。コメントの詳細はP2以降で紹介していますので、併せてご確認ください。

全体的に「他の自治体ではこんなサービスがありうらやましい」というコメントも目立ちました。自治体によって特色があるサービス、住む場所を決める際にも大きなポイントとなりそうです。

【調査概要】

インターネット調査／調査時期：2024年2月16日（金）～2月22日（木）／調査対象：『ゼクシィ Baby』
会員の0カ月～2歳までのお子さんをお持ちのママ／有効回答数：1,262名

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■自治体サービスに関するママたちのコメント

利用してよかったと感じたサービス

講座

- ・沐浴や、離乳食などの講座に夫婦で参加したことで、夫の育児熱が高まりました。
- ・離乳食講座で作り方が具体的にわかって良かったです。ママ同士でいろいろ話せて気分転換になりました。

子育てサロン・児童館

- ・ママだって赤ちゃん以外の人とおしゃべりしたい！私はおしゃべりしに行って気持ちをリフレッシュさせていました。
- ・家にはないおもちゃで遊べるのも魅力です。

面談・相談

- ・赤ちゃん時代の体重測定は本当に助かりました。
- ・同じ助産師さんがずっと自宅に来てくれたので何でも相談でき、授乳のサポートをしてもらえてありがたかったです。

絵本の読み聞かせなどのイベント

- ・英語の絵本を読み聞かせしてもらって楽しかった！帰りにおすすめの絵本を購入しました。
- ・読み聞かせだけでなく育児の相談にも乗ってくれて気持ちが楽になりました。

あったらうれしい自治体サービス

産後ケア

- ・私が住んでいる市は産後ケアにも力を入れていて、特に第三子では訪問や宿泊のサービスを受けることができました。第一子の頃はそのようなサービスがなく、相談窓口も知らなかったので「1人目のときにもっと相談したかったな」という思いも。サービスがあっても知らなければ利用できないので、幅広く周知してもらいたいと思いました。
- ・出産の大変さはみんな同じなのに自治体によって足りないのはおかしいと思う……。

預かり

- ・もっと気軽に預かりサービスをやってほしい！ガラスの向こう側にカフェがあって1時間だけでもゆっくりお茶が飲めたらいいな。
- ・同じ空間にしながら、子どもは保育士さんやスタッフに見ていただき、親は読書やコーヒーブレイクをして2時間くらい過ごせる場があるとリフレッシュできます。

他のママや赤ちゃんとの交流

- ・知らない地域だと不安なことも多いので、気軽に相談や話せる環境を多く整えてほしい。子ども同士、親同士が集える場を、エリア内で多く設定して、時間も平日や休日など幅広いとパパもうれしいです。

おむつ補助

- ・昔住んでいた市では3歳になるまで毎年2万円分のオムツ券がもらえていて、市内の多くのお店や薬局で使えて便利でした。
- ・友人が住んでいる市では、おむつ専用ゴミ袋を無償で提供していて、いいなと思いました。

今回紹介しきれなかったフリーコメントなどは web 記事で紹介していますので、ぜひご覧ください。

<https://zexybaby.zexy.net/article/contents/0182/>

※本内容をご紹介いただく際は、必ず下記クレジットを記載してください。

「ゼクシィ Baby 利用した自治体サービスランキング」

■ 媒体情報

『ゼクシィ Baby 妊婦のための本』 フルカラー・約 200 ページ

<概要>

妊娠初期から、産後まで役立つ、無料でもらえるマタニティー雑誌。医師・助産師など専門家監修の記事や、先輩ママのリアルな体験談を多数掲載。

<配布方法>

『ゼクシィ Baby』に会員登録いただきますと、妊娠 2~8 カ月の妊婦さんを対象に毎号無料でお送り致します。(※これまで一度もお届けしたことがない方に限り妊娠 9 カ月まで対象になります)

※『ゼクシィ Baby』への会員登録の際にはお子さまのお誕生日(出産予定日)登録が必要です。

詳細は『ゼクシィ Baby』の web サイトをご覧ください。

<https://zexybaby.zexy.net/ninpu/>



リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>